

先輩ママからのメッセージ ⑦ 病児・病後児保育を利用して



1歳で保育園デビューした我が家の娘。職場の先輩ママから話に聞いていた通り、集団生活に入った途端に次から次へと病気にかかりました。

夫婦共に地方出身で、近くに頼れる知り合いもいなかったため、初めは夫婦交代で看護休暇や有給休暇を取り、看病していました。ただ、すぐにそれも限界を迎えたため、事前に登録していた病児・病後児保育を利用することに。

初めて利用した時は、「病み上がりの子を預けるのは、やっぱりかわいそうなんじゃないか」とか、「初めての場所で、大丈夫かな」など、色々と心配や葛藤がありました。

でも、実際に利用してみると、病院のすぐ近くにある清潔で温かみのある保育室で、看護師さんや保育士さんが一人一人の体調に合わせて手厚く保育してくださり、さらに書面や口頭で丁寧に報告してくださるので、安心して預けられました。

子ども自身も、優しい先生と目新しいおもちゃで、無理なくゆったり遊べるのが楽しいようです。5歳になった現在では、利用するのは年に2～3回ですが、よく「また行きたい」と言っています。

病児・病後児保育利用の際に、心がけていること

- ・移動等が負担にならないよう、ある程度症状が回復してから利用すること
- ・定員が少ないので、早めに予約すること
(我が家では、近隣市で利用可能な病児・病後児保育にも登録しています)
- ・持ち物が多く、また当日の朝はバタバタするので、荷物は早めに準備すること
- ・家に帰ってきてからは、せいっぱい子どもと向き合うこと



先輩ママからのメッセージ ⑧ もっと活用！預かりサポート



預かりサポートといっても、預かってもらえる条件、時間、かかる費用もさまざま。そのうえ、預かってほしい理由や、子育ての状況も人それぞれで、どこに預けたら良いのか悩むママもきっと少なくないはず。

そんな時はまず情報収集から始めてみましょう！

市役所で相談してみたり、子育て広場などの掲示板をチェックしたり、もちろん仲良くなったママたちの口コミや情報交換もとっても参考になります。

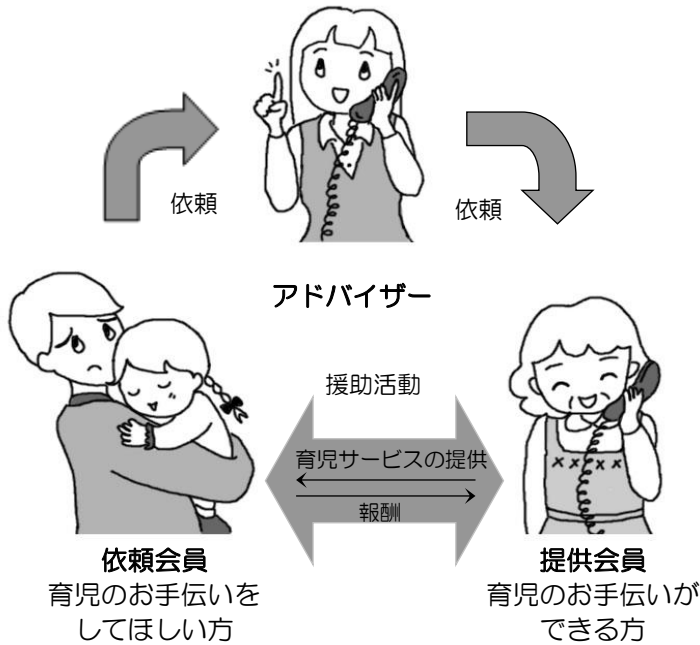
必要な時に確実に預けられるように、いくつかの施設に登録しておくのも良いと思います。

事前に見学や、面談の際に持ち物なども確認しておくといいでしょう。

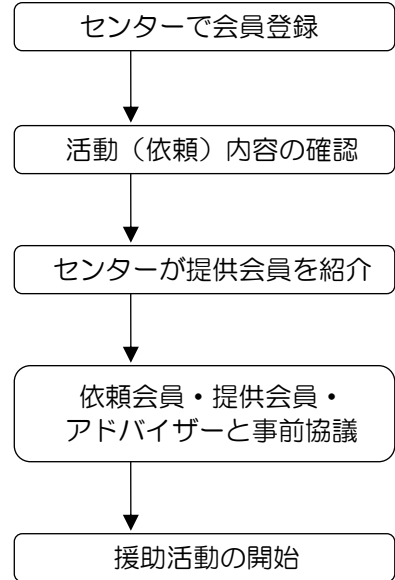
預かりサポートを利用してみると、わが子の意外な一面を知ることができたり、急な成長に驚かされることもあります。ママにとっても子どもにとっても、きっと良い経験になりますよ。



ファミリー・サポート・センターとは
 育児の援助をしたい方(提供会員)と
 育児の援助をしてほしい方(依頼会員)が会員となり、
 地域の中での子育てを支援するたすけあい活動です。



依頼から援助活動まで



【預かり場所】 提供会員宅、依頼会員宅、子育てひろば等子どもの安全が確保できる場所

【対 象】 依頼会員…市内に在住または在勤し、概ね生後2ヶ月から小学校6年生までの子どもの
 保護者で育児の援助が必要な方
 提供会員…在住している心身ともに健康な20歳以上の方

【活動内容】(乳幼児ママの利用例)

- 保護者外出の際の子どもの預かり
- 保育施設までの送迎
- 保育施設の保育開始前や終了後の預かり など

【活動時間】 6:00~22:00 (提供会員さんが見つければ、休日および祝日もOK)

【報 酬】 月~金曜日の7:00~19:00 : 700円/時間

上記以外の時間、土・日・祝日・年末年始: 900円/時間(30分刻みにて延長料金)

※ 提供会員の紹介ごとに打ち合わせ料金が700円(1時間分)がかかります。
 (この打ち合わせ料金は1ヶ月以内の利用時に差し引いて計算されます)

【申込み・問い合わせ】 東村山市ファミリー・サポート・センター ☎042-393-5137

Point!

事前協議とは、お子さんを安全に預かるための確認の場です。援助活動前に依頼会員のお子さん、また提供会員の方とお会いしておくとうれしいですね。
 そのときにお子さんのこと(性格、アレルギーなど)を伝えておくといいと思います。
 『美容院に行きたいのですが…』などママのリフレッシュのための依頼もOKです。